



BUSINESS

## 情報機器システム事業の譲渡



シヅキは、今後の継続的な成長を目指し、中核を担うフィルムコンデンサ、電力機器システム事業への経営資源の集中を図るため、株式会社小田原機器へ情報機器システム事業を譲渡することといたしました。バス、鉄道などの情報機器システムの製造・販売において、シヅキが長年培ってきた技術とノウハウが、バス用ワンマン機器の総合メーカーおよびバス以外の交通系情報機器市場への進出を目指す小田原機器で新たな価値を生み出していくことを願います。これまで本事業を支えていただいた多くの皆様に、心より感謝を申し上げます。



CSR

## 兵庫県危険物安全協会 代表理事表彰を受賞



6月8日に開催された「兵庫県危険物安全・安心大会」において、シヅキが「兵庫県危険物安全協会代表理事表彰」を受賞しました。この大会は、燃料などの危険物を扱う事業所における“自主的な保安体制の確立”、そして、兵庫に住む皆さまの“安全意識の向上”を目指して、毎年開催されているものです。今年度、シヅキの危険物施設における安全管理、災害予防への活動が評価され、受賞に至ることとなりました。これからも、より高い防災意識を持ってものづくりに励み、シヅキに関わる皆様の安全と安心を守るよう努めてまいります。



自動車用コンデンサ

いくぞ。

これからも、走り続けていく。それが我々の誇り。

自動車の未来を支えて磨き上げ、仲間をふやし、

生まれている。日々自分を

車用の新しいコンデンサも

鍛錬を怠らず進化を続けてきた。最近では、電気自動

車も普及が進むなか、我々も

「自動車用コンデンサ」だ。当時、まだ日本には自動車

はそれほど走っていないな

った。経済の成長にあわ

せて、どんどん自動車の

普及が進むなか、我々も

鍛錬を怠らず進化を続けて

きた。最近では、電気自動

自動車用コンデンサ

支えてきた

シヅキの歴史も、

卒業生の手紙

6

## 岡山指月“第3工場”が完成

～生産能力6倍、さらなる高信頼・高品質のコンデンサを～

## 拡大する“EV需要”に応える新工場

岡山指月で建設を進めてきた“第3工場”が、2017年7月12日、ついに竣工を迎えました。新工場の誕生によって、岡山指月における生産能力は従来比で最大6倍になると見込まれています。環境対策を背景に世界各国で注目を集めるEV（電気自動車）、それに伴って年々高まりを見せる自動車用コンデンサへの需要に、万全の量産体制で応えていきます。

岡山指月は、自動車用コンデンサというシヅキにとっての主力商品を扱う製造拠点であるとともに、若い人材が多く活躍する風通しのいい組織です。工場では日々、一人ひとりが責任と誇りを持ち、いきいきとものづくりに取り組んでいます。さらなる高信頼・高品質、そして新しい価値の創造を目指す岡山から、シヅキの新たな一歩がはじまります。



## 世界各国で進むEVの普及を、高品質のコンデンサで支えていく

## イギリス

2040年までにガソリン車・ディーゼル車の販売を禁止。

## フランス

2040年までに温室効果ガスを排出する自動車の販売を禁止。

## インド

2030年までにすべての販売車種をEV化する。

## 中国

2019年からNEV（新エネルギー車）規制を導入すると発表。自動車メーカーに一定比率のNEVの製造・販売を求める予定。

## アメリカ

カリフォルニア州が施行しているZEV（排ガスを出さない車）規制において、2018年からHV（ハイブリッド車）を除外。